

## ○枚方市立市民体育館条例施行規則

## (趣旨)

第1条 この規則は、枚方市立市民体育館条例（平成8年枚方市条例第22号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

## (専用使用の申請等)

第2条 条例第7条第2項の枚方市立市民体育館（以下「体育館」という。）の施設の専用使用（以下「専用使用」という。）の許可を受けようとするものは、枚方市立市民体育館使用許可申請書を指定管理者（条例第4条第1項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、代表者の住所、氏名その他の事項について指定管理者の登録を受けた団体（以下「登録団体」という。）は、インターネットを利用し、又は庁舎その他の施設に設置する機器を使用して、専用使用の許可の申請を行うことができる。

3 前2項の規定による専用使用の許可の申請（以下「専用使用許可申請」という。）は、使用日の3月前の日の属する月の22日の午前9時以後に行うことができる。この場合における専用使用の許可を受けるものの決定は、先着順によるものとする。

4 前項の規定にかかわらず、市内に在住し、在職し、若しくは在学する者又は主としてそれらの者で構成する団体（登録団体に限る。）は、使用日の3月前の日の属する月の初日から20日までの間において、専用使用許可申請を行うことができる。この場合において、当該期間内に専用使用許可申請を行ったものが複数いるときにおける専用使用の許可を受けるものの決定は、当該専用使用許可申請を行ったものによる抽選によるものとする。

5 前項前段に規定する期間ごとに行うことができる専用使用許可申請は、5日以内に係るものとする。

6 第3項の規定にかかわらず、市の機関が主催する行事その他指定管理者が特に必要と認める行事に係る専用使用許可申請は、同項に規定する期日前においても行うことができる。

7 指定管理者は、第1項又は第2項の規定による申請があった場合において適当と認めたときは、枚方市立市民体育館使用許可書を交付する。

## (登録の手続)

第3条 前条第2項の登録を受けようとする団体は、枚方市体育館使用団体登録申込書（様式第1号）を指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による申込書の提出があった場合において適当と認めたときは、当該申込書の提出を行った団体に対し、枚方市体育館使用団体登録証（様式第2号）を交付するものとする。

3 前項の規定により交付する登録証の有効期間は、その交付の日から当該交付の日の属する年度の翌年度の末日までとする。

4 前項の登録証の交付を受けている団体は、第1項の規定により提出した申込書に記載した事項に変

更があったときは、遅滞なく、指定管理者にその旨を申し出なければならない。

（専用使用の中止等）

第4条 専用使用の許可を受けたものは、体育館の使用を中止し、又は変更しようとするときは、中止する場合にあっては当該使用の4週間前までに枚方市立市民体育館使用中止届出書を、変更する場合にあっては当該使用の1週間前までに枚方市立市民体育館使用変更許可申請書を指定管理者に提出し、その許可を受けなければならない。この場合において、当該申請書には、第2条第7項の許可書を添付するものとする。

2 前項の規定による専用使用の許可に係る変更の許可の申請は、当該専用使用の許可につき、1回限りとし、中止の届出は、変更の許可を受けた後に行うことができない。

3 第1項の規定にかかわらず、登録団体は、インターネットを利用し、又は庁舎その他の施設に設置する機器を使用して、専用使用の中止に係る届出又は変更に係る許可の申請を行うことができる。ただし、地方自治法（昭和22年法律第67号）第231条の2第6項に規定する方法の例により利用料金の支払手続をとった場合における専用使用の許可に係る変更の許可の申請については、この限りでない。

4 指定管理者は、第1項又は前項の規定による変更の許可の申請があった場合において適当と認めたときは、枚方市立市民体育館使用変更許可書を交付する。

（個人共用使用）

第5条 体育館の個人共用使用（以下「個人共用使用」という。）の許可を受けようとする者は、枚方市立市民体育館使用券（様式第3号）を購入し、これを係員に提示しなければならない。この場合においては、当該使用券の交付をもって条例第6条第1項の指定管理者の許可とみなす。

2 前項の使用券の有効期間は、発売日当日限りとする。

3 指定管理者は、施設が現に専用使用の許可を受けたものが使用中であっても、当該専用使用の許可を受けたものの承諾があるときは、個人共用使用と併用させることができる。

（利用料金の支払）

第6条 条例第8条第1項ただし書の規定により体育館の施設及び附属設備（以下「体育館の施設等」という。）の使用の開始までに利用料金を支払うことができる場合は、インターネットを利用し、又は庁舎その他の施設に設置する機器を使用して使用の許可の申請がされた場合とする。

2 第4条第1項又は第3項の規定により使用の中止の届出をした場合における利用料金の支払の期限は、当該使用の許可の申請がインターネットを利用し、又は庁舎その他の施設に設置する機器を使用してされた場合にあっては、当該使用の許可において使用の開始とされていたときとする。

（附属設備の利用料金の上限）

第7条 条例第8条第3項第2号の規定により定める額は、別表のとおりとする。

（利用料金の還付）

第8条 条例第9条ただし書の規定により定める基準は、次に掲げる場合に利用料金の全額を還付する

ことができることとする。

(1) 天災その他専用使用又は個人共用使用の許可を受けたもの（以下「使用者」という。）の責めによらない理由により使用できなくなったとき。

(2) 使用の中止の届出を使用日の4週間前までに行ったとき。

2 条例第9条ただし書の規定により利用料金の還付を受けようとするものは、その旨を指定管理者に申し出るものとする。

(利用料金の減免)

第9条 条例第10条の規定により定める専用使用に係る基準は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額を減額し、又は免除することができることとする。

(1) 市の機関が使用するとき 全額

(2) 指定管理者が条例第3条各号に掲げる事業を行うために使用するとき 全額

(3) 公益財団法人枚方市スポーツ協会又は公益財団法人枚方市スポーツ協会に加盟している団体（以下「スポーツ協会等」という。）が使用するとき（年1回に限る。） 半額

(4) スポーツ協会等が使用するとき（前号及び条例別表1の表備考4の規定を適用する場合を除く。） 3割に相当する額

2 条例第10条の規定により定める駐車場の使用に係る基準は、条例別表1の表備考4第3号から第6号までに掲げる者が運転し、又は同乗する自動車を駐車場に駐車させる場合その他市の機関が使用する場合であって市長が特に必要があると認めるときに利用料金の全額を免除することができることとする。

3 条例第10条の規定により利用料金の減免を受けようとするものは、その旨を指定管理者に申し出るものとする。

(使用時間帯等の変更による利用料金の精算)

第10条 施設の使用時間帯等の変更に伴い、利用料金の額に変更が生じたときは、その差額について、不足分は徴収し、超過分は還付しないものとする。

(特別の設備の設置等)

第11条 使用者は、特別の設備の設置又は備付け以外の器具の使用の許可を受けようとするときは、その内容を記載した仕様書を指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による許可をするに当たっては、体育館の管理運営上必要な条件を付することができる。

(使用者等の遵守事項)

第12条 使用者は、次の事項を守らなければならない。

(1) 第2条第7項及び第4条第4項の許可書並びに第5条第1項の使用券を携帯し、係員から請求があったときは、これを提示すること。

- (2) 使用の許可を受けていない体育館の施設等を使用しないこと。
- (3) 承認を受けずに体育館で広告、ポスター等を配布し、又は掲示しないこと。
- (4) 承認を受けずに物品の展示、販売その他これらに類する行為をしないこと。
- (5) 喫煙し、及び指定の場所以外で火気を使用しないこと。
- (6) 使用の許可を受けた使用時間内で準備及び整理を行うこと。
- (7) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (8) 係員の指示に従うこと。

2 入館者は、前項第2号から第5号まで、第7号及び第8号に規定する事項を遵守しなければならない。

(汚損等の届出)

第13条 使用者は、次のいずれかに該当する場合は、直ちに係員に届け出て、その指示に従わなければならない。

- (1) 体育館の施設等を汚損し、又は滅失したとき。
- (2) 体育館の施設等の使用を開始するとき及び使用を終了したとき。

(入館の制限)

第14条 指定管理者は、次のいずれかに該当する者に対し、その入館を禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 第12条の規定に違反した者又は違反するおそれのある者
- (2) 感染性の疾患があると明らかに認められる者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、体育館の管理運営上支障があると認められる者

(係員の立入り)

第15条 使用者は、係員が体育館の管理運営上必要があつて、使用場所へ立入りを求めた場合は、これを拒むことができない。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、体育館の管理運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則〔令和4年11月7日規則第58号〕

この規則は、公布の日から施行する。

別表（第7条関係）

区分	単位	金額
トランポリン	1 台	500円

マット	1 枚	500
セーフティマット	1 枚	500
平均台	1 台	500
跳び箱（大）	1 台	500
跳び箱（中）	1 台	500
跳び箱（幼児用）	1 台	200
踏切板	1 台	100
綱引き用ロープ	1 本	1,000
コーナーポスト	1 個	50
ボール	1 個	50
ホワイトボード	1 台	100
体力測定用具	1 式	1,000
マイクロホン	1 本	500
ワイヤレスマイクロホン	1 本	500
携帯用拡声器	1 台	500
放送設備（マイクロホン 1 本を含む。）	1 式	2,000
ビデオ再生設備	1 式	1,000
レクチャー台	1 台	1,000
バスケットボール用オフィシャル用具	1 式	500
ストップウォッチ	1 個	100
ゲーム用ベスト	1 枚	50
机	1 脚	50
椅子	1 脚	50
ポートボール台	1 台	50
カラーリング	1 本	50
延長コード	1 巻	100
プレイバルーン	1 枚	500
レーザーディスク再生設備	1 式	1,000
デジタルタイマー	1 台	500
コインロッカー	1 回	100

備考

- この表に掲げる金額（コインロッカーに係るものを除く。）は、条例別表 1 の表に定める午前、

午後A、午後B又は夜間の各時間帯当たり及び条例別表2の表に定める1回当たりの額とする。

- 2 条例別表1の表備考4の中学生等の団体が使用する場合の金額（コインロッカーに係るものを除く。）は、この表に掲げる金額に0.5を乗じて得た額とする。

様式第 1 号（第 3 条関係）

枚方市体育館使用団体登録申込書

年 月 日

(宛先)  
〔登録権者氏名〕

申込者 氏 名 \_\_\_\_\_  
電 話 \_\_\_\_\_

次のとおり登録を申し込みます。

フリガナ 団 体 名					構 成 人 数	人 (市内 人)
代 表 者	住 所	(〒 - )				
	フリガナ 氏 名				電 話	
	フリガナ 昼間連絡先				電 話	
パスワード (数字 4 桁)					主  な 競技種目	
区 分	<input type="checkbox"/> 市内 <input type="checkbox"/> 市外				<input type="checkbox"/> 中学生等 <input type="checkbox"/> その他	

様式第2号（第3条関係）

枚方市体育館使用団体登録証

様

〔登録権者氏名〕

次のとおり登録します。

団 体 名					構 成 人 数	人 (市内 人)
代 表 者	住 所	(〒      -      )				
	氏 名				電 話	
	昼間連絡先				電 話	
パスワード (数字4桁)					主   な 競技種目	
区 分	<input type="checkbox"/> 市内 <input type="checkbox"/> 市外				<input type="checkbox"/> 中学生等 <input type="checkbox"/> その他	

承認年月日		有効期限	
I D 番 号			



様式第 3 号（第 5 条関係）

	枚方市立市民体育館	
	使 用 券	
	大人・中学生等	
日		番
	市内	
	¥	
付	市外	号
	枚方市立市民体育館	

